

製品名: eIF3K ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10376**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	30kDa

抗原情報

遺伝子名	EIF3K EIF3K; EIF3S12; ARG134; HSPC029; MSTP001; PTD001; Eukaryotic translation initiation factor
別名	3 subunit K; eIF3k; Eukaryotic translation initiation factor 3 subunit 12; Muscle-specific gene M9 protein; PLAC-24; eIF-3 p25; eIF-3 p28
遺伝子 ID	27335.0
SwissProt ID	Q9UBQ5
免疫原	抗血清はヒト EIF3K 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

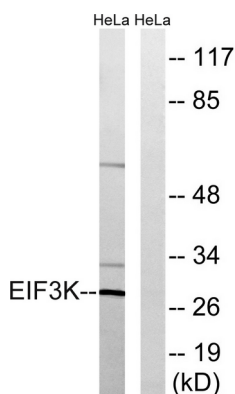
背景

700 kD の真核生物翻訳開始因子 3 (eIF3) は最大の eIF であり、EIF2S12 を含む少なくとも 12 のサブユニットを含みます。eIF3 は、40S リボソーム サブユニットに直接結合し、40S 前開始複合体の形成を促進することにより、翻訳に重要な役割を果たします (Mayeur ら、2003 [PubMed 14519125])。[OMIM 提供、2008 年 3 月]、機能: 真核生物翻訳開始因子 3 (eIF-3) 複合体の構成要素であり、タンパク質合成の開始におけるいくつかのステップに必要です。 eIF-3 複合体は 40S リボソームと会合し、eIF-1、eIF-1A、eIF-2:GTP:メチオニル tRNAⁱ、および eIF-5 のリクルートメントを促進して 43S 開始前複合体 (43S PIC) を形成します。eIF-3 複合体は、43S PIC への mRNA のリクルートメントと、AUG 認識のための mRNA のスキャンを促進します。 eIF-3 複合体は、最終後リボソーム複合体の分解とリサイクルにも必要であり、その後、開始前の 40S および 60S リボソームサブユニットの早期結合を防ぎます。、質量分析: PubMed:17322308,質量分析: PubMed:18599441,PTM:N 末端がブロックされています。、類似性:eIF-3 サブユニット K ファミリーに属します。、サブユニット:真核生物翻訳開始因子 3 (eIF-3) 複合体の構成要素で、EIF3A、EIF3B、EIF3C、EIF3D、EIF3E、EIF3F、EIF3G、EIF3H、EIF3I、EIF3J、EIF3K、EIF3L、および EIF3M の 13 個のサブユニットで構成されています。 eIF-3 複合体は 3 つの安定モジュールを含むと考えられています。モジュール A は EIF3A、EIF3B、EIF3G、EIF3I から構成され、モジュール B は EIF3F、EIF3H、EIF3M から構成され、モジュール C は EIF3C、EIF3D、EIF3E、EIF3K、EIF3L から構成されます。モジュール C の EIF3C はモジュール A の EIF3B とモジュール B の EIF3H に結合し、3 つのモジュールを連結します。 EIF3J は不安定なサブユニットであり、EIF3B を介して eIF-3 複合体に結合します。 eIF-3 複合体は、栄養枯渇状態において RPS6KB1 と相互作用します。マイトジェン刺激は、FRAP1 と RAPTOR からなる複合体の結合と活性化を導き、RPS6KB1 のリン酸化と遊離、そして EIF4B と eIF-3 の結合を引き起こします。 CCND3 と相互作用しますが、CCND1 および CCND2 とは相互作用しません。、組織特異性: 普遍的に存在し、脳、精巣、腎臓で最も高いレベルで発現します。、

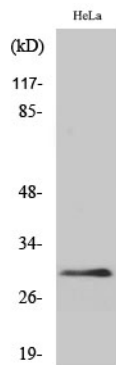
研究分野

-

画像データ



EIF3K 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 希釈の eIF3K ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析